

V 健康生活支援課の業務概要

健康危機管理体制の整備

「高病原性鳥インフルエンザ」・「新型インフルエンザ」等の新たな感染症や食中毒などの県民の生命や健康の安全を脅かす事案に対応するため、平時から健康危機に関する情報を把握しながら、関係機関・関係団体と連絡を密にし、地域における医療提供体制の確保に努めている。

平成 28 年度も、所内職員を対象とした防護服の着脱訓練、N95 マスクのフィットテストを実施した。また、中東呼吸器症候群（MERS）の発生を想定した患者移送訓練を感染症指定医療機関である高根病院と、東千葉メディカルセンターと共同で実施した。

<疾病対策に関すること>

1 結核予防事業

平成 19 年 4 月に結核予防法が廃止となり感染症法に統合された。これに基づき結核患者の病状管理及び治療完遂に向け、保健師による訪問、面接、電話等の地域 DOTS を行い、治癒の促進、早期の社会復帰及び再発防止等の患者管理に努めている。

結核患者の動向をみると、平成 28 年末の登録数は 56 名、新登録患者は 26 名であり、前年と比べ新登録者数は増加している。新登録肺結核患者のうち、喀痰塗抹陽性患者の割合は 65%で、前年と比べると高くなった。罹患率は人口 10 万対 12.5 と前年の 9.3 と比べ高くなった。結核患者発生時には、積極的疫学調査により接触者健診を徹底し、潜在性結核患者等の発見に努め、指導・支援を行っている。

2 感染症予防事業

平成 28 年は、感染症法に基づく 1 類・2 類（結核を除く）感染症の発生はなく、3 類感染症の腸管出血性大腸菌感染症 1 件、4 類感染症の E 型肝炎 1 件、つつが虫病 1 件、5 類感染症カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 2 件、後天性免疫不全症候群 1 件、侵襲性肺炎球菌感染症 1 件、梅毒 2 件の発生があった。

感染症法に基づく感染症及びその他集団発生の疑われる事案については、速やかに関係機関と連携を図り、積極的疫学調査を実施し、感染原因、感染経路等の把握に努め感染拡大防止等を図っている。

また、感染症の集団発生を防止するために、社会福祉施設等を対象に研修会を実施し、啓発を図るとともに、集団給食施設従事者や食品取扱事業者に対し検便を勧奨した。

3 エイズ・肝炎対策事業

エイズのまん延を防止するために「正しい知識の普及・啓発」と「相談検査体制の充実」を柱に、各種対策を行っている。

平成 18 年度からエイズ抗体検査の即日検査と偶数月における夜間検査を実施し、平成 24 年度からは、夜間検査も即日検査とした。平成 28 年度に実施した HIV の検査数は 160 件であり、エイズ抗体検査と併せて性感染症（クラミジア・梅毒・肝炎）の検査も実施している。

また、青少年に対するエイズ等性感染症対策として、正しい知識の啓発普及を目的とし、管内の高等学校等に講習会等を実施した。

肝炎対策事業については、平成 24 年 4 月に千葉県肝炎対策推進計画が策定され、保健所は肝炎ウイルスの検査体制の充実が求められているが、当所においては、即日検査や夜間検査をエイズ検査と同時に実施している。また、平成 27 年 10 月より、肝炎ウイルス検査実施後のウイルス性肝炎陽性者を早期に治療に繋げ、重症化予防を図ることを目的として、千葉県ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業が開始された。

4 原爆被爆者対策事業

「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づき、管内で被爆者健康手帳を交付されている者は 28 年度末 53 名である。各種手当の支給とともに、被爆時の健康管理の一環として健康診断を年 2 回実施しており、受診者数は延べ 13 名であった。

<生活衛生に関すること>

5 食品衛生事業

当所管内における食品営業許可施設は 3,563 施設となっており、食品による健康危害の発生防止を図るため、これらの施設や消費者や施設に対して食品の安全確保に係る事業を実施している。

事業内容としては、食品衛生監視計画に基づいた監視指導や食品検査を食品機動監視課と連携して実施し、食中毒の発生防止や違反食品等の排除、食品表示の適正化を図っている。

また、食品関係従事者及び消費者に対して講習会を開催して衛生管理の再認識及び意識の向上を促した。

さらに、管内には海岸地域を含む市町が多く、例年夏期に多くの観光客が訪れることから、シーズン前に旅館・簡易宿泊所及び海の家等の監視指導を強化した。

なお、平成 28 年度は管内における食中毒の発生はなかった。

6 狂犬病予防事業及び動物愛護管理事業

「狂犬病予防法」、「千葉県動物の愛護及び管理に関する条例」及び「動物の愛護及び管理に関する法律」に基づき、市町及び関係団体の協力を得て、犬の登録・狂犬病予防接種の促進、動物による危害発生防止及び飼い主に対する適正飼養の推進を図っている。動物の飼い方に関する苦情については、個別に飼い主指導を行うとともに、パンフレットや市町広報紙等により適正飼養の啓発を行った。

また、特定動物及び動物取扱業の施設に立ち入り、施設基準の適合状況・管理方法等について検査・指導を行った。

なお、飼えなくなった犬及び猫の引取りについては、安易な引取依頼を減少させるため平成 18 年 6 月からは有料化し、平成 23 年度には手数料の改定を行うとともに、引取依頼する方に対し飼い主としての責任を果たすよう再考を促す指導、新たな飼い主探しに関する助言を強化している。

7 環境衛生事業

旅館・公衆浴場・興行場・理容所・美容所・クリーニング所の営業関係施設、水道、特定建築物、遊泳用プール等の住民に密着した施設の許認可事務並びに立入検査及び各種の相談の対応を行い、法令等の遵守と適正管理の指導を行なっている。なお、平成 25 年 4 月 1 日水道法の一部改正により、管内各市へ水道施設に関する権限が移譲された。

また、管内は夏期に多くの観光客が訪れることから、食品衛生事業と同様に、シーズン前に宿泊施設及び遊泳用プール等の立入検査・指導を実施した。

1 結核予防事業

(1) 管内結核患者登録者数の動向

表 1－(1) 登録者数の年次推移

(単位：人)

年 区分		平成 13 年	平成 18 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年
管 内 人 口		211987	222718	217005	220288	213615	211443	214946	207764
新 登 録 患 者 数		47	49	36	26	28	24	20	26
年 末 時 登 録 者 数		143	96	65	62	56	50	45	56
結核死亡者数	管 内	3	1	1	1	3	6	4	2
	千葉県	78	86	67	68	85	55	68	71
結 核 死 亡 率 (人口 10 万)	管 内	1.4	0.4	0.0	0.0	1.4	2.8	1.9	1.0
	千葉県	1.5	1.7	1.3	1.1	1.4	1.1	1.3	1.3
罹 患 率 (人口 10 万)	管 内	22.2	22.0	16.6	11.8	13.1	11.4	9.3	12.5
	千葉県	23.2	20.0	16.3	14.3	14.8	13.8	13.7	14.2
有 病 率 (人口 10 万)	管 内	28.3	15.3	11.1	9.1	8.0	6.6	3.3	8.7
	千葉県	25.4	14.6	11.4	8.9	9.5	8.8	9.0	9.1

(注) ①人口は各年 10 月 1 日千葉県常住人口による。

②千葉県のデータには千葉市を除く。

③新登録患者及び登録者数は、無症状病原体保有者・疑似症患者を除く。

④罹患率：新登録活動性結核患者数×10 万 /人口

有病率：年末時活動性結核患者数×10 万 /人口

⑤平成 28 年千葉県の罹患率・有病率は速報値

(2) 新登録患者数

表 1 - (2) 新登録患者数(活動性分類別)

(単位：人)

年 市町	区分	総 数	活 動 性 結 核					罹 患 率 (人口 10万 対)	肺結核 の うち 塗抹陽 性 の割合 (%)	無 症 状 病 原 体 保 有 者 (潜在性結核感染症)	疑 似 症 患 者	結 核 死 亡 者 体	結 核 死 亡 疑 い 者 体
			計	活 動 性 肺 結 核			肺 活 外 動 結 核 性						
				陽 咳 痰 塗 性 抹	結 核 菌 陽 性	そ の 他 の 性							
(別掲)													
平成 26 年		24	19	11	4	4	5	11.4	57.9	8	0	0	0
平成 27 年		20	13	8	2	3	7	9.3	61.5	7	0	0	0
平成 28 年		26	20	13	4	3	6	12.5	65.0	6	0	0	0
東 金 市		9	6	3	1	2	3	14.9	50.0	1	0	0	0
山 武 市		6	5	4	1	0	1	11.6	80.0	3	0	0	0
大網白里市		5	4	3	1	0	1	10.2	75.0	2	0	0	0
九十九里町		2	1	0	1	0	1	12.4	0	0	0	0	0
芝 山 町		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
横芝光町		4	4	3	0	1	0	17.0	75.0	0	0	0	0

(3) 年末時登録者数(活動性分類別)

表 1 - (3) 年末時登録者数(活動性分類別)

(単位：人)

年 市 町	区分	総 数	活 動 性 結 核					不 活 動 性 結 核	不 明	有 （人 口 10 万 対） 病 率	（別 掲） （潜在性結核感染症 無症状病原体保有者）	
			計	活 動 性 肺 結 核			肺活 外 動 結 核性					
				陽喀登 痰録 塗 性抹時	結そ登 核の録 菌陽他 性の時	そ菌登 の陰録 他性時						
平成 26 年	50	11	5	3	3	3	34	2	6.6	2	20	
平成 27 年	45	3	3	0	0	4	38	0	3.3	2	19	
平成 28 年	56	14	8	4	2	4	19	19	8.7	5	12	
東 金 市	13	7	3	2	2	3	1	2	16.6	0	5	
山 武 市	14	2	1	1	0	0	7	5	3.9	3	0	
大網白里市	17	3	3	0	0	1	7	6	8.2	2	5	
九十九里町	4	1	0	1	0	0	2	1	6.2	0	0	
芝 山 町	1	0	0	0	0	0	0	1	－	0	1	
横芝光町	7	1	1	0	0	0	2	4	4.3	0	1	

(4) 新登録患者数 (年齢階級別)

表 1 - (4) 新登録患者数(年齢階級別)

(単位：人)

区分 年 市 町 村	総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
		9 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	89 歳	歳 以 上
平成 26 年	24	0	0	0	2	2	2	4	4	8	2
平成 27 年	20	0	1	0	4	0	3	3	3	5	1
平成 28 年	26	1	0	0	0	3	5	4	5	3	5
東 金 市	9	1	0	0	0	2	2	0	3	0	1
山 武 市	6	0	0	0	0	1	1	2	0	0	2
大網白里市	5	0	0	0	0	0	1	2	1	0	1
九十九里町	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
芝 山 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
横 芝 光 町	4	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1

(5) 年末時登録者数 (年齢階級別)

表 1 - (5) 年末時登録者数 (年齢階級別)

(単位：人)

区分 年 市 町 村	総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
		9 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	89 歳	歳 以 上
平成 26 年	50	0	1	3	5	6	11	8	8	8	0
平成 27 年	45	0	2	2	8	3	10	7	6	6	1
平成 28 年	56	1	0	2	6	7	11	9	8	7	5
東 金 市	13	1	0	0	0	2	3	2	2	2	1
山 武 市	14	0	0	1	0	2	3	4	1	2	1
大網白里市	17	0	0	0	3	1	4	2	4	1	2
九十九里町	4	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0
芝 山 町	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
横 芝 光 町	7	0	0	1	2	1	0	0	0	2	1

(6) 患者面接実施状況

表 1 - (6) 患者面接実施状況

年		区分	人 数 (人)	DOTS 内容（延件数）												
				登録時喀痰塗抹陽性						喀痰塗抹陰性			潜在性結核			
				入院時				退院後			訪問 面接	所内 面接	電話・ その他	訪問 面接	所内 面接	電話・ その他
				訪問 回数	左の内訳			訪問 面接	所内 面接	電話・ その他						
					初 回	期間 内	退院 前									
平成 26 年度	保 健 師	4	39	13	21	5	30	34	200	48	14	68	13	26	85	
	DOTS 支援員	1	0	0	0	0	0	0	8	0	0	12	0	0	19	
平成 27 年	保 健 師	3	21	6	12	3	25	12	15	84	28	51	11	33	19	
	DOTS 支援員	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	3	
平成 28 年	保 健 師	4	30	13	13	4	64	14	37	47	11	47	12	4	20	
	DOTS 支援員	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
平成 28 年 患 者 数 (人)			15							16			6			

※平成 27 年度以降は年 (1 月 1 日～12 月 31 日) で集計

(7) DOTS 実施状況

表 1 - (7) DOTS 実施状況

(単位 : 人)

年 区分		全 結 核 患 者			潜在性結核 感 染 症
		肺 結 核 患 者 （ 再 掲 ）			
		肺 結 核 喀 痰 塗抹陽性患者 （ 再 掲 ）			
平成 26 年	実 施 者 数	25	21	9	7
	患 者 数 ※	26	22	10	7
平成 27 年	実 施 者 数	20	13	7	8
	患 者 数 ※	20	13	7	8
平成 28 年	実 施 者 数	19	12	5	7
	患 者 数 ※	20	13	5	7

※前年の新登録患者数 (転入者を含み, 治療開始 1 ヶ月未満に死亡した者及び転出者を除く)。

※平成 27 年 1 月 7 日付け健感発 0107 第 1 号厚生労働省健康局結核感染症課長通知「結核に関する特定感染症予防指針」に掲げる具体的な目標の計算方法について (情報提供)」を参照

(8) 結核接触者健康診断実施状況

ア 家族健診実施状況

表 1－(8)－ア 家族健診実施状況

区 分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ② / ① (%)	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結 果 (実人数)				
					I G R A ※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異 常 な し	発 病 の お そ れ	潜 在 性 結 核 感 染 症	要 医 療 ③	要 医 療 率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
平成 26 年度	44	44	100	62	20	1	45	1	0	40	0	3	1	2.2
平成 27 年	32	32	100	40	22	0	23	1	1	26	0	5	1	3.1
平成 28 年	18	18	100	36	22	0	14	0	0	18	1	0	0	0
保 健 所				23	18	0	5	0	0					
委 託 分				9	4	0	5	0	0					
そ の 他				4	0	0	4	0	0					

※保健所採血等による実施は保健所に，受診券による実施は委託分に計上

※平成 27 年度以降は年（1 月 1 日～12 月 31 日）で集計

イ 接触者健診実施状況

表 1－(8)－イ 接触者健診実施状況

区 分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ② / ① (%)	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結 果 (実人数)				
					I G R A ※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異 常 な し	発 病 の お そ れ	潜 在 性 結 核 感 染 症	要 医 療 ③	要 医 療 率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
平成 26 年度	328	322	98.2	421	112	7	323	4	2	319	0	3	0	0
平成 27 年	166	165	99.4	250	44	2	211	0	0	164	0	1	0	0
平成 28 年	134	132	98.5	208	88	0	117	3	1	126	3	3	0	0
保 健 所				157	83	0	71	3	1					
委 託 分				50	5	0	45	0	0					
そ の 他				1	0	0	1	0	0					

※保健所採血等による実施は保健所に，受診券による実施は委託分に計上

※平成 27 年度以降は年（1 月 1 日～12 月 31 日）で集計

(9) 管理健診実施状況

表1－(9) 管理健診実施状況

区 分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	エックス線撮影	喀痰検査		結果 (実人数)			
						塗抹	培養	観察不要	経過観察	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
平成26年度	67	64	95.5	95	95	30	29	23	40	1	1.6
平成27年	61	57	93.4	85	85	18	18	20	37	0	0
平成28年	57	56	98.2	112	84	28	28	12	44	0	0
保健所				8	8	0	0				
委託分				99	71	28	28				
その他				5	5	0	0				

※平成27年度以降は年（1月1日～12月31日）で集計

(10) 結核医療費公費負担診査状況

表1－(10)－ア 通院患者に対する結核医療費公費負担診査状況(37条の2) (単位:件)

年 区分	総 数			被用者保険						国民健康 保 険			後期高齢者			生活保護法			そ の 他		
				本 人			家 族														
	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格
平成 26 年度	46	46	0	8	8	0	4	4	0	19	19	0	14	14	0	1	1	0	0	0	0
平成 27 年	51	51	0	7	7	0	4	4	0	19	19	0	20	20	0	1	1	0	0	0	0
平成 28 年	46	46	0	11	11	0	3	3	0	14	14	0	15	15	0	3	3	0	0	0	0

※平成27年度以降は年（1月1日～12月31日）で集計

表1－(10)－イ 入院患者に対する結核医療費公費負担状況(37条) (単位:件)

区分 年	総 数	被用者保険		国民健康 保 険	後期高齢者	生活保護法	そ の 他
		本 人	家 族				
平成 26 年度	15	2	1	6	5	1	0
平成 27 年	9	1	0	3	5	0	0
平成 28 年	13	0	0	5	6	2	0

※本表は実人数で計上

※平成27年度以降は年（1月1日～12月31日）で集計

(11) 就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表1-(11)-ア 就業制限通知数 (単位: 件)

区分 年	総数
平成 26 年度	17
平成 27 年	9
平成 28 年	16

※平成 27 年度以降は年 (1 月 1 日～12 月 31 日) で集計

表1-(11)-イ 入院勧告数 (単位: 件)

区分 年	応急入院勧告数 (19 条第 1 項)	入院勧告数 (20 条第 1 項)	入院延長通知数 (20 条第 4 項)
平成 26 年度	14	14	11
平成 27 年	9	9	15
平成 28 年	13	13	11

※平成 27 年度以降は年 (1 月 1 日～12 月 31 日) で集計

表1-(11)-ウ 入院措置数 (単位: 件)

区分 年	入院措置数
平成 26 年度	0
平成 27 年	0
平成 28 年	0

※平成 27 年度以降は年 (1 月 1 日～12 月 31 日) で集計

(12) ツベルクリン反応検査・IGRA検査実施状況

表1-(12)-ア ツベルクリン反応検査実施状況

(単位: 件)

区分 年	ツ反検査数(延件数)		発赤径			被検者の年齢		
	保健所	委託分	陰性	30mm未満	30mm以上	未就学児	小学生	その他
平成26年度	0	8	3	5	0	6	0	2
平成27年	0	2	0	2	0	2	0	0
平成28年	0	0	0	0	0	0	0	0

※平成27年度以降は年(1月1日～12月31日)で集計

表1-(12)-イ IGRA検査実施状況

(単位: 件)

区分 年	IGRA検査数(延件数)		結 果			
	保健所	委託分	陰性	判定保留	陽性	判定不可
平成26年度	120	12	119	7	6	0
平成27年	64	2	58	2	6	0
平成28年	101	9	102	5	3	0

※平成27年度以降は年(1月1日～12月31日)で集計

(13) エックス線検査実施状況

表1-(13) エックス線検査実施状況

(単位: 件)

区分 年	総 数		接 触 者		管 理	
	保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分
平成26年度	121	220	112	161	9	59
平成27年	90	145	86	87	4	58
平成28年	84	121	76	50	8	71

※平成27年度以降は年(1月1日～12月31日)で集計

(14) 定期結核健康診断実施報告状況

表1－(14) 定期結核健康診断実施報告状況

(単位：人)

年 区分		項目	対象者数 ①	健診者数 ②	健診率 ②/① (%)	間接撮影件数	直接撮影件数	喀痰検査件数	発病のおそれ がある者の数	患者発見数 ③	患者発見率 ③/② (%)
平成 26 年度			71340	28062	39.3	17615	10447	6	0	0	0
平成 27 年			72805	28500	39.1	17885	10615	8	0	0	0
平成 28 年			74555	28564	38.3	3742	24822	80	0	0	0
内 訳	学校長 (高校以上の生徒・学生)		3228	3088	95.7	1394	1694	0	0	0	0
	施設 長	福祉施設入所者 (65 歳以上)	1117	1117	100	231	886	2	0	0	0
		その他施設 入 所 者	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業者		6540	6464	98.8	2117	4347	21	0	0	0
	市町長		63670	17895	28.1	0	17895	57	0	0	0

※平成 27 年度以降は年（1 月 1 日～12 月 31 日）で集計

(15) 結核予防啓発活動実施状況

表1－(15) 結核予防啓発活動実施状況

実施日	場 所	形 態	テ ー マ	実施対象	参加人数 (人)
H29. 1. 26	東千葉メディ カルセンター	研修	山武保健所管内の結核の現状 結核の早期発見と治療について	東千葉メディカル センター職員及び 地域の医師等	27
H29. 2. 28	山武健康福 祉センター	研修	結核の基礎と高齢者結核について ～高齢者の結核は難しい～ 管内の結核の現状について	高齢者施設職 員及びケアマ ネ	24

2 感染症予防事業

(1) 1類感染症発生状況

表2－(1) 1類感染症発生状況

(単位：人)

年	疾患名	人数	市町
平成28年	—	0	—

(2) 2類感染症発生状況（結核は除く）

表2－(2) 2類感染症発生状況

(単位：人)

年	疾患名	人数	市町
平成28年	—	0	—

(3) 3類感染症発生状況

表2－(3) 3類感染症発生状況

(単位：人)

病類 年・市町	総数	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性 大腸菌 感染症	腸チフス	パラチフス
平成26年	2	0	0	2	0	0
平成27年	2	0	1	1	0	0
平成28年	1	0	0	1	0	0
東金市	0	0	0	0	0	0
山武市	0	0	0	0	0	0
大網白里市	0	0	0	0	0	0
九十九里町	0	0	0	1	0	0
芝山町	0	0	0	0	0	0
横芝光町	0	0	0	0	0	0
その他 (管外)	0	0	0	0	0	0

(4) 4類感染症発生状況

表2－(4) 4類感染症病発生状況

(単位：人)

疾 患 名		平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年
1	E型肝炎	0	0	1
2	ウエストナイル熱	0	0	0
3	A型肝炎	0	0	0
4	エキノコックス症	0	0	0
5	黄熱	0	0	0
6	オウム病	0	0	0
7	オムスク出血熱	0	0	0
8	回帰熱	0	0	0
9	キャサヌル森林病	0	0	0
10	Q熱	0	0	0
11	狂犬病	0	0	0
12	コクシジオイデス症	0	0	0
13	サル痘	0	0	0
14	ジカウイルス感染症	－	－	0
15	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフ レボウイルス属SFTSウイルスであ るものに限る。)	0	0	0
16	腎症候性出血熱	0	0	0
17	西部ウマ脳炎	0	0	0
18	ダニ媒介脳炎	0	0	0
19	炭疽	0	0	0
20	チングニア熱	0	0	0
21	つつが虫病	1	0	1
22	デング熱	0	0	0
23	東部ウマ脳炎	0	0	0
24	鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ (H5N1 及び H7N9) を除く)	0	0	0
25	ニパウイルス感染症	0	0	0
26	日本紅斑熱	0	0	0
27	日本脳炎	0	0	0
28	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0
29	Bウイルス病	0	0	0
30	鼻疽	0	0	0
31	ブルセラ症	0	0	0
32	ベネズエラウマ脳炎	0	0	0
33	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0
34	発しんチフス	0	0	0
35	ボツリヌス症	0	0	0
36	マラリア	0	0	0
37	野兔病	0	0	0
38	ライム病	0	0	0
39	リッサウイルス感染症	0	0	0
40	リフトバレー熱	0	0	0
41	類鼻疽	0	0	0
42	レジオネラ症	2	2	0
43	レプトスピラ症	0	0	0
44	ロッキー山紅斑熱	0	0	0

※14の疾患は平成28年2月より届出の対象となった。

(5) 5類感染症発生状況

ア 感染症発生動向調査事業に基づく全数把握対象感染症

表2- (5) -ア 5類感染症発生状況

(単位：人)

疾 患 名		平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年
1	アメーバ赤痢	0	1	0
2	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	0	0
3	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	0	1	2
4	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	0	2	0
5	クリプトスポリジウム症	0	0	0
6	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0
7	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0
8	後天性免疫不全症候群	0	1	1
9	ジアルジア症	0	0	0
10	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	0	0
11	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0
12	侵襲性肺炎球菌感染症	0	0	1
13	水痘(入院例に限る。)	0	0	0
14	先天性風しん症候群	0	0	0
15	梅毒	0	1	2
16	播種性クリプトコックス症	0	0	0
17	破傷風	0	0	0
18	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0
19	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0
20	風しん	0	2	0
21	麻しん	0	0	0
22	薬剤耐性アシネトバクター感染症	1	0	0

イ 感染症発生動向調査事業に基づく定点報告状況

(ア) 患者定点

a 患者定点医療機関

表2－(5)－イ－(ア)－a 患者定点医療機関数

(単位：箇所)

インフルエンザ	小 児 科	眼 科	性 感 染 症	基 幹	疑 似 症
9	6	1	2	1	12

b 定点把握対象疾患

表2－(5)－イ－(ア)－b 定点把握対象疾患状況

(単位：人)

	疾 患 名	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年
1	インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)	2670	2016	2648
2	RS ウイルス感染症	38	51	55
3	咽頭結膜熱	37	40	48
4	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	287	400	951
5	感染性胃腸炎	2841	2387	3079
6	水痘	260	75	57
7	手足口病	134	240	160
8	伝染性紅斑	23	174	77
9	突発性発しん	89	105	90
10	百日咳	0	13	1
11	ヘルパンギーナ	178	94	106
12	流行性耳下腺炎	82	251	599
13	急性出血性結膜炎	2	2	0
14	流行性角結膜炎	71	31	27
15	性器クラミジア感染症	10	30	36
16	性器ヘルペスウイルス感染症	8	16	19
17	尖圭コンジローマ	3	14	8
18	淋菌感染症	21	21	20
19	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)	0	0	6
20	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0
21	細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。)	0	0	0
22	マイコプラズマ肺炎	0	5	34
23	無菌性髄膜炎	0	0	0
24	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0	0	0
25	メシチリン耐性黄色ブドウ菌感染	0	0	0
26	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0

(イ) 病原体定点

表 2 - (5) - イ - (イ) 病原体定点医療機関及び検体提供数

区 分	インフルエンザ	小 児 科	眼 科	基 幹
医療機関数 (箇所)	1	1	0	1
検体提供数 (件)	0	0	-	0

(6) その他

表 2 - (6) インフルエンザ様疾患届出状況 (単位：件)

年度 区分	届 出 施設数	届 出 患者数	措 置			
			学 級 閉鎖数	学 年 閉鎖数	休校数	その他
平成 26 年度	39	876	62	22	2	0
平成 27 年度	52	652	52	16	0	0
平成 28 年度	63	657	46	14	3	0
幼 稚 園	13	108	6	5	2	0
小 学 校	37	403	30	7	0	0
中 学 校	7	75	6	0	1	0
高等学校	2	46	2	0	0	0
そ の 他	4	25	2	2	0	0

(7) 感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

ア 1 類感染症

表 2 - (7) - ア 1 類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

年度	病 類	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)
平成 28 年度		—	0	0

イ 2 類感染症

表 2 - (7) - イ 2 類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況 (結核は除く)

年度	病 類	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)
平成 28 年度		—	0	0

ウ 3類感染症

表 2 - (7) - ウ 3 類感染症発生に伴う健康調査及び検便実施状況

(単位：調査 (人)，検便 (件))

病類 年度	総 数		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大 腸 菌 感 染 症		腸チフス		パラチフス		菌 陽 性 者 数
	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	
平成 26 年度	17	13	0	0	0	0	17	13	0	0	0	0	2
平成 27 年度	5	24	0	0	2	8	3	16	0	0	0	0	1
平成 28 年度	5	7	0	0	0	0	5	7	0	0	0	0	0

エ 4 類感染症

表 2 - (7) - エ 4 類感染症健康調査状況

(単位：人)

区 分	疾 患 名	調 査
平成 28 年度	つつが虫病	1
	E 型肝炎	1

オ 5 類感染症

表 2 - (7) - オ 5 類感染症健康調査状況

(単位：人)

区 分	疾 患 名	調 査
平成 28 年度	インフルエンザ	234 人 (9 件)
	感染性胃腸炎	438 人 (13 件)
	麻疹 (疑い)	1 人 (1 件)

(8) 管外での感染症発生 (疑いを含む) に伴う調査状況及び検便実施状況

表 2 - (8) 管外での感染症発生 (疑いを含む) に伴う調査数及び検便実施数

(単位：調査 (人))

区 分 年 度	総 数	管 外 で の 感 染 症 発 生 に 伴 う 調 査 数 (検 疫 通 報 除 く)	調 査 数 自 主 申 告 に よ る	調 査 数 接 触 者 及 び 同 行 者	検 疫 通 報 に 伴 う 調 査 数	検 便 実 施 者 数 (件)	検 出 菌			
							コ レ ラ	赤 痢	O 157	そ の 他
平成 26 年度	10	9	0	1	8		0	0	0	0
平成 27 年度	4	1	0	3	1		0	0	0	0
平成 28 年度	22	22	0	0	6		0	0	0	0

(9) 衛生研究所への確認検査依頼数

表 2 - (9) 衛生研究所への確認検査依頼数 (単位：件)

区 分	疾 患 名	結 果		計
		陽 性	陰 性	
平成 28 年度	デング熱	0	1	1
	麻疹	0	1	1

(1 0) 就業制限通知数 (結核を除く)

表 2 - (1 0) 就業制限通知数 (単位：件)

区分 年度	疾 患 名		計
	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	
平成 26 年度	0	2	2
平成 27 年度	1	3	4
平成 28 年度	0	2	2

(1 1) 感染症予防啓発活動実施状況

表 2 - (1 1) 感染症予防啓発活動実施状況

実施日	場 所	テ ー マ	実施対象	参加人数 (人)
6 月 28 日	大網白里市立 白里幼稚園	感染症について	幼稚園保護者	20
7 月 13 日	高齢者福祉施設 三愛	感染症予防について	施設職員	10
7 月 27 日	高齢者福祉施設 三愛	感染症予防について	施設職員	5
8 月 24 日	山武健康福祉セ ンター	耐性菌アウトブレイク対応と 感染管理について	医療機関職員	18
2 月 8 日	高齢者福祉施設 三愛	感染症予防について	施設職員	7

3 エイズ・肝炎対策事業

(1) エイズ予防啓発活動実施状況

ア 講演会・講習会等開催状況

表 3 - (1) - ア 講演会・講習会等実施状況

実施日	場 所	活動内容	テ ー マ	対 象	参加人数(人)
平成 28 年 6 月 16 日	県立東金高等学校(定時制)	講演会	「知ってる？私たちにできることSTI(性感染症)」	定時制課程 全学年生徒・教職員	99
平成 28 年 6 月 28 日	県立成東高等学校	講演会	「知ってる？私たちにできることSTI(性感染症)」	1,2 学年生徒・教職員	592
平成 28 年 7 月 15 日	県立東金商業高等学校	講演会	「幸せに生きること、～自分を大切にし、相手を大切にする生き方～」	全学年生徒・教職員	526
平成 28 年 9 月 27 日	県立大網高等学校	講演会	「知ってる？私たちにできることSTI(性感染症)」	2 学年・教職員	194
平成 28 年 10 月 31 日	県立九十九里高等学校	講演会	「性について私たちが知っておきたいこと」	1 学年・教職員	118

イ HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

表 3 - (1) - イ HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況表

実 施 日	主 な 内 容
平成 28 年 6 月 26 日	H I V 検査普及キャンペーン (東金ショッピングセンターサンピアにて啓発物資配付)
平成 28 年 11 月 5 日	ストップエイズキャンペーン (城西国際大学にて啓発物資配付及び P R)
平成 28 年 11 月 18 日	ストップエイズキャンペーン (大網高等学校にて啓発物資配付)
平成 28 年 12 月 1 日	ストップエイズキャンペーン (J R 東金駅前にてポスター掲示・啓発物資配付)
平成 28 年 12 月 1～7 日	ストップエイズキャンペーン (当センターにてポスター掲示)

(2) エイズ相談受付状況

表3-(2) エイズ相談受付状況

(単位: 件)

性 別 年 度	相談方法	男	女	小計	合計
平成26年度	電話相談	6	6	12	211
	来所相談	141	58	199	
	その他	0	0	0	
平成27年度	電話相談	10	0	10	161
	来所相談	105	44	149	
	その他	2	0	2	
平成28年度	電話相談	6	4	10	190
	来所相談	114	62	176	
	その他	4	0	4	

(3) HIV・性感染症・肝炎検査受付状況

表3-(3)-ア HIV検査受付状況

(単位: 件)

性 別 年 度 年 齢 階 級	男	女	合 計	外 国 籍 者 数 (人)	確 認 検 査 件 数
平成26年度	137	55	192	2	1
平成27年度	116	49	165	0	1
平成28年度	105	55	160	2	2
年 齢 階 級	～19歳	2	0	2	1
	20歳～29歳	24	26	50	1
	30歳～39歳	34	16	50	0
	40歳～49歳	23	7	30	0
	50歳～59歳	16	4	20	0
	60歳～69歳	6	2	8	0
	70歳～	0	0	0	0
	不 明	0	0	0	0

表3-(3)-イ 性感染症・肝炎検査受付状況

(単位: 件)

検 査 性 別 年 度	クラミジア検査			梅毒血清検査			肝炎検査					
							C型肝炎検査			B型肝炎検査		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成26年度	176	122	54	182	130	52	195	135	60	193	133	60
平成27年度	123	92	31	148	104	44	148	105	43	147	104	43
平成28年度	136	90	46	161	106	55	164	106	58	166	108	58

※クラミジア検査は平成27年度から病原体検査, それ以前は抗体検査

※肝炎検査は肝炎対策事業として実施

(4) 千葉県ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業（陽性者フォローアップ事業）

同意状況

表 3 - (4) 肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業参加同意者数（単位：人）

年度	同意者数
平成 27 年度	1
平成 28 年度	2

4 原爆被爆者対策事業

被爆者の健康増進を図るため、被爆者健康診断及び健康相談を年 2 回実施し、健康の保持増進を図った。

(1) 被爆者手帳交付状況

表 4 - (1) 被爆者手帳交付状況（単位：件）

区分 年度 市町	前年度末 手帳交付数	新規	転入	転出	死亡	当該年度末 手帳交付数
平成 26 年度	72(0)	0	0	2	6	64(0)
平成 27 年度	64(0)	0	1	0	4	61(0)
平成 28 年度	61(0)	0	2	0	10	53(0)
東金市	19(0)	0	0	0	3	16(0)
山武市	13(0)	0	0	0	2	11(0)
大網白里市	16(0)	0	2	0	1	17(0)
九十九里町	5(0)	0	0	0	1	4(0)
芝山町	1(0)	0	0	0	0	1(0)
横芝光町	7(0)	0	0	0	3	4(0)

(注) () は被爆者健康診断受診証交付数で総数に含まず。

(2) 被爆者健康診断実施状況

表 4 - (2) 被爆者健康診断実施状況（単位：人）

年度	施設		対象者数	受診者数	受診率(%)	要精検者数
平成 26 年度	保健所	前期	68	12	17.6	0
		後期	66	8	12.1	0
	委託医療機関		-	9	-	7
平成 27 年度	保健所	前期	64	11	17.2	0
		後期	64	11	17.2	0
	委託医療機関		-	9	-	3
平成 28 年度	保健所	前期	59	6	10.7	0
		後期	58	7	12.1	0
	委託医療機関		-	8	-	4

(3) 特別措置法に基づく各種手当の支給状況

表 4 - (3) 特別措置法に基づく各種手当の支給状況 (単位：件)

区分 \ 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
総 数	65	60	59
医 療 特 別 手 当	2	3	3
特 別 手 当	1	1	0
原子爆弾小頭症手当	0	0	0
健 康 管 理 手 当	52	47	40
保 健 手 当	4	4	4
介 護 手 当	0	1	3
埋 葬 料	6	4	9
健 康 手 当	52	47	40

(注) 健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。